

新型コロナワクチンの副反応について

■どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があります

一般的にワクチン接種後には、接種部位の痛み、だるさ、発熱などの「副反応」が生じる可能性があります。

新型コロナワクチンは、治療を要したり、障がいが残ったりするほどの副反応は、極めてまれです。柏崎市では、ワクチン接種後15～30分経過を見て、万が一重い副反応が起きても医師がすぐに対応しますので、ご安心ください。



■主な副反応



関節や筋肉の痛み



寒気



頭痛



※こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

■接種後に体調に異変を感じたら？



重い副反応は極めてまれですが、体に異変を感じたら、慌てずに、**かかりつけ医に相談**しましょう。



■副反応に関する相談窓口は

新潟県新型コロナワクチン医療健康相談センター

電話：025-385-7762

受付時間：8:30～18:00（土日・祝日も実施）

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

電話：0120-761770（フリーダイヤル）

受付時間：9:00～21:00（土日・祝日も実施）



まずは**新潟県の相談センター**にご相談ください。

予防接種健康被害救済制度申請窓口

※重い副反応（健康被害）の救済制度に関する窓口です。

柏崎市福祉保健部健康推進課

電話：0257-20-4214

受付時間：8:30～17:15（土日・祝日除く）